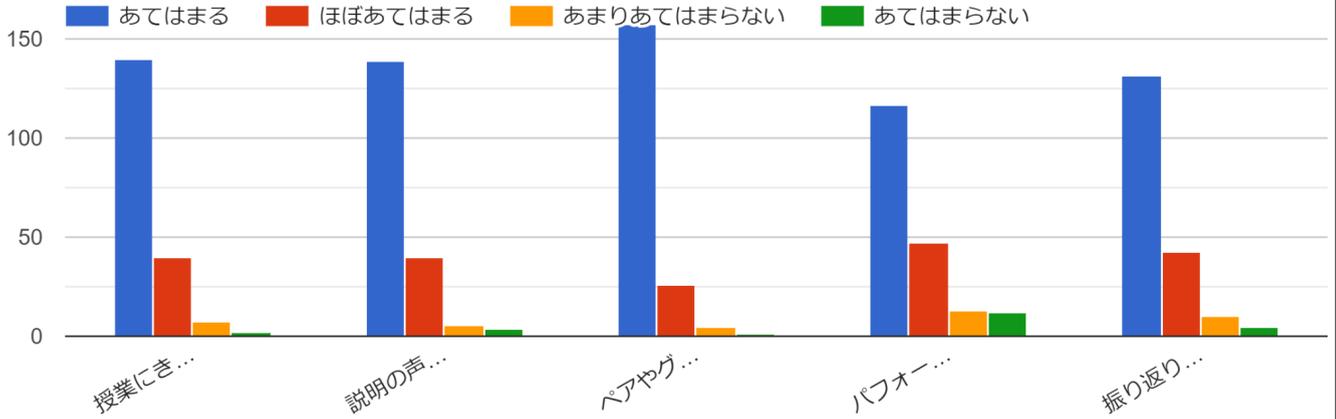


教科名： 英語	重点目標：・基礎基本の充実 ・表現する力の育成
---------	----------------------------

学習指導に関する現状と課題(1学期 生徒による授業評価アンケートより)

1年 英語の授業について



- ・授業にきちんと取り組む雰囲気をつくっている。
- ・説明の声の大きさは適切である。
- ・ペアやグループ活動などを行い、学び合う時間が設けられている。
- ・パフォーマンステストなど、英語で表現する活動を取り入れている。
- ・振り返りシート記入などで、学びを深める工夫がされている。

分析

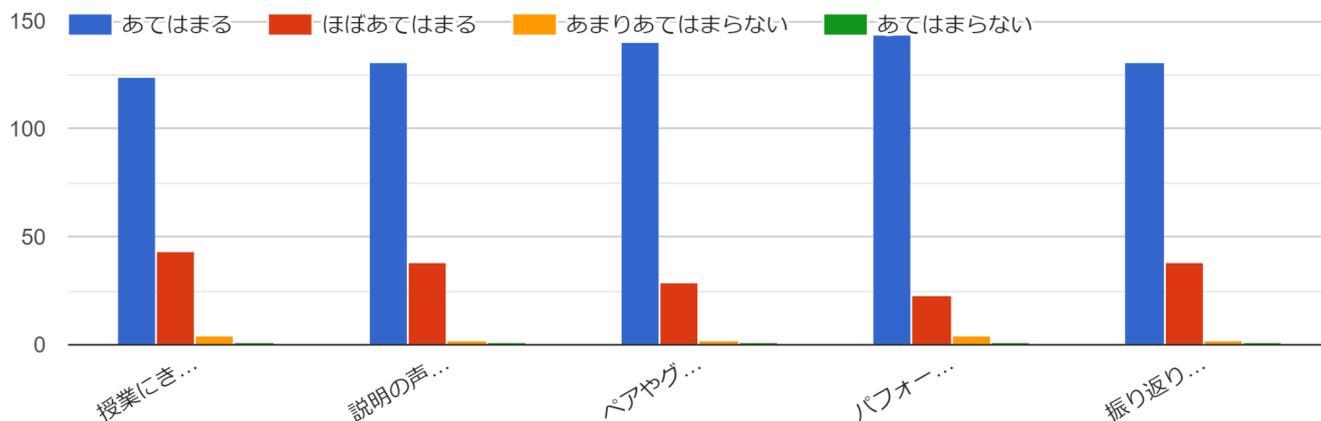
全ての項目で評価を得ることができている。特に、ペアやグループ活動は、毎時間帯活動やワーク、音読を用いた活動を行っているため、評価が高いと考えられる。

1番評価が低いパフォーマンステストの観点においては、このアンケートを行った時にまだパフォーマンステストを行っていないことが原因だと考えられる。アンケート後にパフォーマンステストを行い、2学期初めにも行う予定のため、今後評価が変わると考える。

振り返りシートに関しては、1学年では毎回の振り返りはせずに单元ごとに行っている。单元ごとに学んだことをしっかりとまとめ、学んだ内容をアウトプットすることで、学びが深まることを伝えていく必要があると考えられる。

授業にきちんと取り組む雰囲気、説明の声の大きさに関しては、こちらがすぐに改善できることなので、少人数で入っている他学年の教員と授業規律等をもう一度確認し、うまく連携を取りながら改善していきたい。

2年 英語の授業について



- ・授業にきちんと取り組む雰囲気をつくっている。
- ・説明の声の大きさは適切である。
- ・ペアやグループ活動などを行い、学び合う時間が設けられている。
- ・パフォーマンステストなど、英語で表現する活動を取り入れている。
- ・振り返りシート記入などで、学びを深める工夫がされている。

分析

昨年度に引き続き、全ての項目で高評価を得ている。

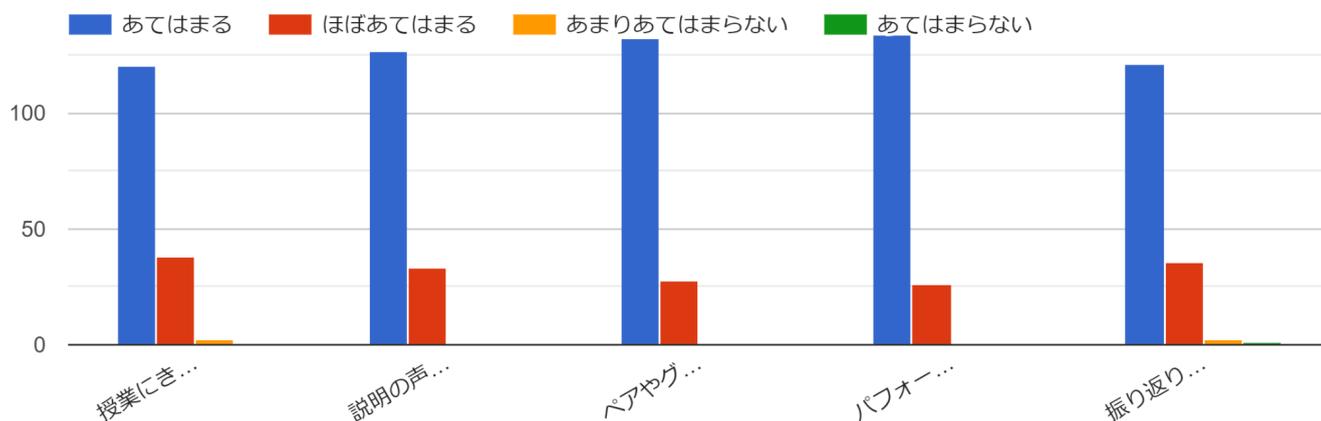
学び合う時間の確保の項目においては、昨年度から継続した授業内でのペア・グループワークに加え、ペアで課題を解決していくような課題を出したことが影響していると考えられる。

学びを深める工夫の項目においては、継続した振り返りシートの記入によって、ただ漠然とその日の授業内容を記入するのではなく、そこから自分の知識と結びつけて疑問を記入したり、次回やりたい内容を書いたりする生徒が増えたことが結果に繋がったと考えられる。

表現する活動の項目においては、1学期のパフォーマンステストは朗読しか行うことができなかったため、普段の授業から自分の考えや、意見を英語で表現する活動を積極的に取り入れた。その活動が結果に結びついていると考える。

今後も良かった点は継続し、改善できるところは改善をするため、担当教員間でのコミュニケーションをとり、授業改善に努めたい。

3年 英語の授業について



- ・授業にきちんと取り組む雰囲気をつくっている。
- ・説明の声の大きさは適切である。
- ・ペアやグループ活動などを行い、学び合う時間が設けられている。
- ・パフォーマンステストなど、英語で表現する活動を取り入れている。
- ・振り返りシート記入などで、学びを深める工夫がされている。

分析

昨年度に引き続き、全ての項目で高評価を得ている。

毎時間ペアワークを適宜入れることで、学び合う習慣が確立されてきているように思う。今年度より、個人で考える時間を十分とってからグループ・ペアで確認等する時間をとることで、より充実した学び合いにつながったと思う。

スピーキングテストを見据えて、様々な形態のパフォーマンステストを行うことができた。即興的な活動もおこなうことができ、課題も見つかったので2学期は即興で行うようなアクティビティも入れていく。

振り返りシートは、形式を変え取り組んだ。授業時間内での取り組みという点で課題があげられる。十分に取り組むことができるように配分していく。